

〈自動回答生成 AI の構築〉概要

目的

保存されている作業報告に関する諸データを、AI を用いてデータベース化、扱いやすい形で保存し、それらの中から望むデータを AI を用いて検索・出力することを目標とする。

計画

戸倉商事株式会社様から提供いただいた作業報告データ群を用いて AI を構築する。次に、AI を使うための Python プログラムを作成する。

活動経過

6月下旬に戸倉商事株式会社様からデータを提供いただいた。

8月中旬から9月中旬にかけて次のことを行った。

- ・作業報告データ群を大まかにタグ付けした。
- ・タグ付けしたデータを Microsoft Azure (Microsoft 社)サービスの Azure AI Search インデックスにアップロードし AI を構築した。
- ・ChatGPT(Open AI 社)を用いて AI を使うための Python プログラムを作成した。
- ・作業報告データを新しくインデックスにアップロードする Python プログラムを作成した。
- ・Microsoft Azure の別アカウントを扱えるようにする Python プログラムを作成した。
- ・これらの Python プログラムを実行ファイル化する。

10月上旬に戸倉商事株式会社様に実行ファイル三種を提供した。

成果物

以下の三点である。

- ・pr202425_AI_API:AI を用いた検索を行う実行ファイル。「製品種類」「タグ」「作業形態」「故障内容(ここではフリーワードを入力し、AI を用いて検索を行う)」の条件で検索を行うことが出来る。
- ・pr202425separate:新たな作業報告データが追加された場合、そのデータを AI にアップロードし、検索に反映させる。
- ・pr202425indexer:Microsoft Azure の別アカウントで AI 検索をしたい場合、このファイルで AI に作業報告データを導入する。